



「在宅介護者の集い（日帰りコース）」が2月25日に、いつくし園を会場に開催。45名が参加しました。大澤会長の挨拶の後、高齢者総合相談センターしづたみの中澤所長の指導により、「介護者のための介護予防リフレッシュ」と題しレクリエーションを行い、その後昼食をはさみながら、日頃の悩み等について意見交換と交流を行いました。

## 共同募金運動 ～ じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金（十月一日から）

共同募金は、民間福祉事業を支援するため、社会福祉法により制度支援されている募金です。

寄付や募金活動という誰もが参加できる活動を通じて、社会福祉に対する理解を深めていただくとともに、ご協力をお願いしているところです。

今年度は、一千九百十二万二千三百三十七円が寄せられ、全県事業分を除いた約一千万円が来年度市社協の地域福祉推進事業、小地域活動助成事業、ふれあいサロン、在宅介護者リフレッシュ、社協だよりの発行等事業費の一部に充てられます。

歳末たすけあい運動募金（十二月一日から）

「みんなできさえあつあつあったかい地域づくり」をスローガンに、今年度も歳末たすけあい運動が展開されました。

市民の皆さんから、二千二百三十九万六千八百十五円が寄せられ、生活が困窮している要支援世帯、ひとり暮らし高齢者、母子・父子世帯の児童、寝たきり高齢者、認知症高齢者、障害児（者）の方々に、一関市社会福祉協議会が民生児童委員の協力により配分したほか、施設にも配分しました。詳細は、九ページをご覧ください。

ふれあいネットワーク

いちのせき

社協  
だよりの

第30号

[2014年3月31日発行]



# 一 関市社会福祉協議会

## 事業計画

### 1. 社協の動向

東日本大震災から三年がたちその復興は進みつつありますが、まだまだ時間がかかることが予想されます。また、被災された市民の方々の生活はだいぶ落ち着きを取りもどしつつありますが、被災して当市に避難してきた方々は、健康、就業、収入の確保、子弟の教育、帰郷への不安、孤独など新たな個別の生活課題が生じており、それらの対応は喫緊の課題です。

経済環境は明るい兆がみられるものの、地方においては産業活動、就業への影響、地域経済の再生など、市民一人ひとりを取り巻く状況の改善は、いまだ見通せなく、そのことは市民の心に大きな不安の影を落とし、さまざまな生活課題として惹起されています。

いまほど、生活の場である地域での福祉の力が必要とされている時代はなく、社会福祉協議会への期待は一層大なるものがあります。

そこで、今後も『支え合い 幸せを感じる 地域の暮らし』の旗を大きく掲げ、コミュニティの再生と自立と共生のまちづくりを進めてまいります。

また、進めるにあたっては、地域の歴史や資源、伝統等による地域特性を生かすと共に、平成二十五年に策定した地域福祉活動計画の実践、成果の見える運営、社協組織の充実に努めます。

### 2. 基本理念

福祉は、みんなで支え合うという一人ひとりの「思いやり」と「助け合い」の結の心を育むことと同時に、福祉の担い手であり、福祉の受け手であることを認めあい『支えあい 幸せを感じる 地域の暮らし』を基本理念とします。

### 3. 基本方針

(1) 国、県、市町村の動向、混迷する社会経済の情勢等を見据えながら、地域住民の意向を把握し、関係機関・団体と協調し、適切な福祉サービスの提供に努めます。

(2) 地域福祉の取り組みを構築するため、二十五年に策定した「地域福祉活動計画」を基本に引き続き行政機関、関係団体、住民と社協の連携協働での福祉サービスネットワークの整備に努めるとともに、その拡充を進めます。

(3) 国、県及び市町村の行財政運営は一層厳しく、全ての事務事業の見直しや合理化及び改革等が進められています。このことから、今後社協への補助金、委託事業の内容等の見直しによる収入減少に留意しつつ、コスト意識をもち、経費節減を図りながら真に必要なサービスを実施するために事務事業の効率的な執行に努めます。

### 4. 事務・事業の推進

(1) 地域福祉の推進にあたっては、このたび策定した「地域福祉活動計画」を基本として、市民の社会参加の促進とボランティア意識の醸成を図りながら、市民で支え合う互助・共助の精神を高め、「協働」をすすめる市と地区福祉活動推進協議会等と連携し、地域を支える仕組みの再構築に努めます。

(2) 社協の事務事業の円滑な推進を図るため、福祉委員である行政区長、民生児童委員等の協力を得て、社協会費及び共同募金収受の円滑化を図りつつ、社協業務の推進と地域福祉の拡充に努めます。

(3) 子育て支援にあたっては、少子化・核家族化等により、子育て環境が徐々に変化しつつあることを踏まえ、子育てサロン事業の拡充やファミリーサポートセンター事業等の利用促進を図りながら子育てネットワークの構築など、適切な支援を行います。

また、児童の健全育成の場として、真滝児童館の経営により子育て支援の一助とします。

(4) 相談、支援体制にあたっては、あらゆる心配ごとや悩みごとについて、心配ごと相談所などで適切な相談業務を行い、関係機関と連絡を密にしながら問題解決に努めます。

また、判断能力が十分でない方への権利擁護と生活支援するための日常生活自立支援事業を展開するとともに、低所得世帯や障害者世帯などに対し、経済的自立と生活の安定を目指し、生活福祉資金貸付の相談体制の充実に努めます。

(5) 介護保険事業にあたっては、訪問介護・通所介護・訪問入浴・居宅介護支援の指定居宅サービス等を行い、介護保険制度に対応した介護職員等の人材を育成し、サービスの質と向上を図りながら、健全な経営に引き続き努めます。

また、地域包括ケアの構築をさらに充実するため、将来を見据えた地域連携や、安心して暮らせる高齢者の総合相談窓口として、高齢者総合相談センターはなびとみと、高齢者総合相談センターはなびの充実を努めます。

(6) 障害者総合支援事業については、地域生活の自立支援を充実するため一関障害者支援プラザにおいて、地域移行・地域定着・障害者（児）相談の支援に取り組み、具体的なサービスを提供する必要から、自立した生活支援を重視したケアマネジメントにより計画的な特定相談をすすめる、新たに各事業等との連携の基点としての「基幹型障害者相談支援センター」等も担います。

また、利用者の就労に必要な知識や意欲を高めるため、就労継続支援事業所千厩ワークプラザを運営し、創意工夫しながら自立支援に努めます。

(7) 人口減少や高齢化に加え、混迷する時代に対応するため、情報提供の徹底を図るとともに、学習の機会を拡充し、ことにもいきいきサロンの充実や高齢者への社会貢献、生きがいづくり等への支援をおこなうシニア活動プラザを経営します。

(8) めまぐるしい社会の変遷により市民生活には個別困難状況が発生しており、専門職員の対応が必要となっていくことから、社協職員のさらなる資質と対応能力の向上に努めます。

(9) 市では、「市民と行政の協働」をすすめており、市民主体の地域づくりは、市民による地域福祉と合致することから、一層、市との連携をすすめる、協働する地域社会（コミュニティ）づくりを支援します。

(10) 特定非営利活動法人藤沢町ボランティアセンターとの事業統合にあたっては、協議を進め平成二十七年の事業統合を目指します。

## 一般会計資金収支予算

### 収入

区 分	25年度予算額	26年度予算額	比 較
	千円	千円	千円
経常活動による収入	742,449	782,185	39,736
施設整備等による収入	5	0	△ 5
財務活動による収入	55,198	118,007	62,809
前期末支払資金残高	339,969	369,544	29,575
合 計	1,137,621	1,269,736	132,115

### 支出

区 分	25年度予算額	26年度予算額	比 較
	千円	千円	千円
経常活動による支出	736,807	856,420	119,613
施設整備等による支出	7,807	877	△ 6,930
財務活動による支出	55,671	55,993	322
予 備 費	600	1,600	1,000
当期末支払資金残高	336,736	354,846	18,110
合 計	1,137,621	1,269,736	132,115

## 公益事業特別会計資金収支予算

### 収入

区 分	25年度予算額	26年度予算額	比 較
	千円	千円	千円
経常活動による収入	187,708	188,396	688
施設整備等による収入	0	0	0
財務活動による収入	0	0	0
前期末支払資金残高	62,353	66,068	3,715
合 計	250,061	254,464	4,403

### 支出

区 分	25年度予算額	26年度予算額	比 較
	千円	千円	千円
経常活動による支出	179,218	178,007	△ 1,211
施設整備等による支出	441	139	△ 302
財務活動による支出	2,422	2,017	△ 405
予 備 費	400	400	0
当期末支払資金残高	67,580	73,901	6,321
合 計	250,061	254,464	4,403

## 千厩ワークプラザ特別会計資金収支予算

### 収入

区 分	25年度予算額	26年度予算額	比 較
	千円	千円	千円
就労支援活動による収入	3,912	4,311	399
福祉事業活動による収入	21,896	21,984	88
施設整備等による収入	0	0	0
財務活動による収入	0	0	0
前期末支払資金残高	25,147	29,794	4,647
合 計	50,955	56,089	5,134

### 支出

区 分	25年度予算額	26年度予算額	比 較
	千円	千円	千円
就労支援活動による支出	3,912	4,311	399
福祉事業活動による支出	20,108	21,215	1,107
施設整備等による支出	0	360	360
財務活動による支出	194	204	10
予 備 費	0	0	0
当期末支払資金残高	26,741	29,999	3,258
合 計	50,955	56,089	5,134

## 平成26年度 一般会計経理区分別事業費予算

(単位：千円)

法人運営	支 部 名	事 業 名	当初予算	事 業 説 明	
	本部・支部		人件費	135,585	職員27名、臨時職員3名、退職金4名
			事務費	24,067	理事会(6回)、評議員会(4回)、運営協議(事業統合含み3回)、各支部運営委員会(21回)、職員旅費、事務諸費
			事業費	672	福祉活動計画策定、車輛維持費、燃料費等
			団体助成金	317	福祉団体活動助成金(3団体)
			福祉事業経理区分へ繰出	7,064	福祉事業へ
			共同募金配分金経理区分へ繰出	13,360	共募配分事業へ
			貸付事業経理区分へ繰出	560	生活福祉資金貸付事業へ
			福祉センター管理経理区分へ繰出	1,373	福祉センター管理運営費へ
		受託事業経理区分へ繰出	339	受託事業へ	
	経常活動による支出計		183,337		
	財務活動による支出計		51,929	財政調整積立金繰替運用 50,000千円 県社協退職共済掛金 1,929千円	
	支 出 合 計		235,266		

※ 車イス購入、車輛維持費等予算の一部に寄附金を充てています。(A873千円)

福祉推進事業

支部名	事業名	当初予算	左の内訳※①		事業説明
			寄附金	共募配分金	
本 部	地域福祉啓発活動事業	221	221		地域福祉に関する講演会・研究会等を開催
	地域福祉活動計画推進事業	1,282	236		住民への周知(印刷配布)計画の進捗状況の検証等
	買い物支援事業	108			高齢者の買い物困難者に対し、宅配サービス及び安否確認(一関地域モデル地区指定)
本 部 計		1,611	457		
一関支部	食事サービス事業	10,593	686		高齢者等に夕食を配達(20,496食)
	理髪サービス事業	504	250		家庭で寝たきり者に理髪券(3枚)交付
	水難物故者追悼費	531			8月20日災害犠牲者の追悼流灯会を開催
	団体助成	472	100		ボランティア団体(12団体)へ活動助成
一 関 支 部 計		12,100	1,036		
大東支部	見守り活動支援事業(ふれあい・ひまわりサービス)	10	10		要援護者にふれあいハガキを郵送(200人)
	ボランティア機器貸出事業	160	160		ボランティア活動機材の修繕
	高齢者外出支援事業	202	202		高齢者の買い物支援(年1回6地区実施)
	地域コミュニティ推進事業	110	110		居場所づくり推進・福祉上映会及び学習会の開催
	各種研修事業	236	235		福祉の担い手人材育成・視察研修の開催
大 東 支 部 計		718	717		
千厩支部	福祉推進事業	470	350		障害者交流事業、団体助成(2団体)
	理髪サービス事業	380	185		家庭で寝たきり者に理髪券交付(60人)
	高齢者世帯等応援事業	230	50		生活サポート業務、見守り活動支援(配食)
千 厩 支 部 計		1,080	585		
東山支部	見守り活動支援事業(安心袋配布)	50	50		緊急時必要な物を入れる安心袋を配付(22人)
東 山 支 部 計		50	50		
室根支部	見守り活動支援事業	304	288		在宅寝たきり者へ尿とりパットの支給(360人)
	支部社協だよりの発行	47	32		年間3回発行
	ボランティア活動推進事業	68	47		ボランティア団体(1団体)、個人へ活動助成
	理髪サービス事業	140	133		家庭で寝たきり者に理髪券交付
	社協ふくし交流まつり	198	117		地域コミュニティを深める市民交流の場として開催
室 根 支 部 計		757	617		
川崎支部	障がい者交流事業(やまびこ教室)	80	65		障害者の懇親、ニュースポーツ等親睦を図る
	福祉団体等助成事業	60	60		福祉団体(2団体)へ活動費助成
	川 崎 支 部 計	140	125		
藤沢支部	福祉団体助成	21	21		福祉団体(1団体)へ活動費助成
	高齢者世帯等応援事業	33	24		高齢者世帯や、障がい者世帯等の生活支援
	藤 沢 支 部 計	54	45		
経常活動による支出計		16,510	3,632		
施設整備等による支出		127	127		ボランティア機器貸出用テント(1)
支 出 合 計		16,637	④3,759		

共同募金配分事業

支部名	事業名	当初予算	左の内訳※①		事業説明
			寄附金	共募配分金	
本 部	社会福祉大会	942	245	697	7月25日に開催 会場:一関文化センター
	社協だより	3,930	1,581	2,349	年間4回発行(全戸配布)
	心配ごと相談所	475	227	63	毎週木曜日と巡回相談(毎月第2金曜日)開設
	ボランティアセンター事業	994	644	325	小中高校ボランティア協力校の指定、ボランティア講座等の開催、運営委員会の開催 災害支援活動への派遣、調整
	災害支援活動事業	0			ボランティアセンター事業へ組替え
	ゆいっこ広場開催事業	423	223	200	福祉まつりを開催 会場:藤沢町
	介護者リフレッシュ事業	1,047	516	160	家庭介護者の交流と介護疲れを癒す事業
	民児協等団体助成	2,404	204	2,200	福祉団体(3団体)へ活動費助成
お茶っこ交流会事業	552	134	65	被災者の交流の場を提供	
本 部 計		10,767	3,774	6,059	
※② 各支部	小地域福祉推進事業	8,165	2,709	2,808	地区福祉活動推進協議会へ助成 一関8、花泉7、大東6、千厩4、東山1、室根3、川崎1、藤沢4
	ふれあいサロン事業	7,114	2,243	1,816	高齢者等の交流事業 一関133、花泉51、大東50、千厩52、東山25、室根18、川崎22、藤沢20
	ひとり暮らし高齢者の集い事業	2,647	860	804	ふれあい交流会の開催 花泉45、大東220、千厩130、東山150、室根50、川崎50、藤沢35
	歳末たすけあい配分事業	19,956		19,956	要援護者に歳末義援金を贈る
各 支 部 計		37,882	5,812	25,384	
花泉支部	ボランティア活動	112	72	40	ボランティア団体助成(14団体)等
	福祉啓発活動	318	243	75	福祉作文入賞者顕彰及び文集発行
	子育て支援事業	64	47	17	親、祖父母を対象に仲間づくり事業
花 泉 支 部 計		494	362	132	
大東支部	支部だより発行事業	403	343	60	年間4回発行
	ボランティア団体助成事業	74	24	50	ボランティア団体助成(2団体)へ活動助成
	小地域ささえあい活動支援事業	324	281	43	介護者支援(18人)・小学生長期休暇支援(1校)
大 東 支 部 計		801	648	153	
東山支部	地域づくり推進事業	82	64	18	地域づくり講演会の開催(1回)
	支部だより発行事業	195	68	20	年間3回発行
東 山 支 部 計		277	132	38	
川崎支部	支部だより発行事業	30	20	10	年間2回発行
川 崎 支 部 計		30	20	10	
藤沢支部	支部だより発行事業	118	41	77	年間2回発行
	金婚を祝う会	436		226	金婚を迎える夫婦を対象に開催
	藤 沢 支 部 計	554	41	303	
経常活動による支出計		50,805	10,789	32,079	
支 出 合 計		50,805	④10,789	④32,079	

※①福祉推進事業、共同募金配分事業は、寄附金、共募配分金の他、社協会費、補助金、利用者負担金等を財源としています。  
 ※②共同募金配分事業の小地域福祉推進事業、ふれあいサロン事業、ひとり暮らし高齢者の集い事業、歳末たすけあい配分事業は、各支部の集計となっています。

## 貸付事業

支部名	事業名	当初予算	事業説明
本部	生活福祉資金貸付事業	3,911	修学や福祉資金等の貸付を行う事務費 22年度より貸付相談員(嘱託職員)設置
	生活支援事業	7,430	24年度より生活支援相談員を設置 被災者を訪問し相談支援を行う
各支部	たすけあい金庫貸付事業	3,050	緊急の資金として、5万円を限度に貸付
千厩支部	奨学金貸付事業	5	償還の連絡事務費(21年度以降貸付なし)
経常活動による支出計		14,396	
財務活動による支出		156	県社協退職共済掛金
支出合計		14,552	

福祉センター  
管理運営

支部名	事業名	当初予算	事業説明
本部	福祉センター管理運営	14,344	福祉センターの会議室等の貸出等の管理運営
経常活動による支出計		14,344	
支出合計		14,344	

## 受託事業

支部名	事業名	当初予算	事業説明
本部	外出支援サービス事業	3,423	在宅の移動困難者に通院等の支援を行う
	日常生活自立支援事業	5,977	判断能力が不十分な方の日常生活を支援
	障害者相談支援事業	16,251	障害者の相談、地域移行支援を行う
	ファミリーサポートセンター(子育て支援)事業	3,179	育児相談や援助者の派遣等調整を行う
	子育てサロン助成事業	787	子育てサロンに助成金交付(20団体)
	手話通訳者等派遣事業	533	聴覚障害者の社会参加と相談支援を行う
	シニア活動推進事業	8,170	高齢者の社会貢献、社会参加支援を行う
本部計		38,320	
各支部	敬老会	47,864	80歳以上の高齢者を対象に開催
一関支部	真滝児童館	6,407	児童厚生施設の健全育成事業(56名)
一関支部計		6,407	
花泉支部	さわやか大学事業	7,028	高齢者の介護予防の支援を行う
	二次予防事業通所型介護予防事業	507	高齢者を対象に運動機能の向上を図る(120人)
	花泉総合福祉センターの経営	8,974	花泉総合福祉センターの管理運営
花泉支部計		16,509	
大東支部	高齢者健康づくり教室事業	1,579	老人クラブ・行政区を単位に入浴サービス等を提供(年間65回)
	興田在宅介護支援センター事業	2,001	介護予防、生活支援総合相談等を実施(70件)
	食の自立支援事業(配食サービス)	1,054	高齢者等に昼食を配達(1,272食)
	二次予防事業通所型介護予防事業	415	高齢者を対象に運動機能の向上を図る(156人)
大東支部計		5,049	
千厩支部	食の自立支援事業(配食サービス)	3,154	高齢者等に昼食を配達(3,800食)
	千厩農村勤労福祉センターの経営	3,568	千厩農村勤労福祉センターの管理運営
	千厩支部計		6,722
東山支部	東山在宅介護支援センター	2,078	介護予防、生活支援総合相談等を実施(72件)
	二次予防事業通所型介護予防事業	456	高齢者を対象に運動機能の向上を図る(120件)
東山支部計		2,534	
室根支部	二次予防事業通所型介護予防事業	342	高齢者を対象に運動機能の向上を図る(90件)
室根支部計		342	
藤沢支部	食の自立支援事業(配食サービス)	1,046	高齢者等に昼食を配達(1,260食)
藤沢支部計		1,046	
経常活動による支出計		124,793	
財務活動による支出		580	県社協退職共済掛金
支出合計		125,373	

## 居宅介護等

支部名	事業名	当初予算	事業説明
各支部	ヘルパーセンター	148,925	介護認定者に生活援助、身体介護を提供(43,180回) 花泉25,440回、大東5,540回、東山16,000回、室根6,200回
	介護支援事業所	22,745	障害者に生活援助、身体介護を提供(6,592回) 花泉4,200回、大東700回、東山1,260回、室根432回
	生活管理指導員派遣事業	638	介護認定非該当者に家事援助等を提供(316回) 花泉60回、大東110回、東山98回、室根48回
各支部計		172,308	
経常活動による支出計		172,308	
施設整備等による支出		750	軽自動車(中古車1台)
財務活動による支出		1,376	県社協退職共済掛金
支出合計		174,434	

## 通所介護

支部名	事業名	当初予算	事業説明
各支部	デイサービスセンター	275,454	通所介護サービス(23,951人) 大東15,498人、東山5,600人、室根2,853人 デイサービスセンター大東・興田施設修繕
	生きがいデイサービスセンター	3,773	認定非該当者等のデイサービス(665人) 大東102人、東山2人、室根561人
各支部計		279,227	
東山支部	障害者通所介護事業	700	障害者自立支援デイサービス(96人)
東山支部計		700	
経常活動による支出		279,927	
財務活動による支出		1,952	県社協退職共済掛金
支出合計		281,879	

## 会費・寄附金・共同募金支部別配分額

(単位：千円)

	会 費		寄 附 金		共募 (配分額)	
	予 算 額	配 分 額	予 算 額	配 分 額	赤い羽根	歳末たすけあい
本 部	0	20,091	100	4,667	6,059	0
一 関	15,327	6,059	1,580	1,136	1,684	7,188
花 泉	3,764	1,576	2,170	1,519	842	2,465
大 東	4,247	1,771	3,759	2,631	1,122	2,770
千 厩	3,263	1,305	2,020	1,414	722	2,100
東 山	2,000	800	1,750	1,225	583	1,580
室 根	1,493	597	1,659	1,161	315	1,060
川 崎	1,130	452	824	577	217	803
藤 沢	2,379	952	1,559	1,091	579	1,990
計	33,603	33,603	15,421	①15,421	12,123	19,956
						③32,079

# 支部通信

## 一関支部

### ふれあいサロン世話人研修会

～みんなで楽しく生きがいづくり～

ふれあいサロン事業は、一関市協協の重点事業として市内各地で展開しております。一関地域では、一月十三日及び十四日に、一関市総合体育館を会場に、ふれあいサロン世話人を対象とした研修会を行いました。

研修の前半では、行政が行う介護予防教室と社協が行うふれあいサロン事業の説明を行い、事業の理解を深めました。後半の実技では、高齢者総合相談センターさくらまちと一関西部地域包括支援センターより認知症の理解を深めるための講話と、ふれあいサロンで活用できる具体的なメニューとして、座って取り組める軽運動やゲームなどを指導していただきました。参加者からは、「介護予防教室とふれあいサロンの違いを理解できた」「自分たちでも指



める軽運動やゲームなどを指導していただきました。参加者からは、「介護予防教室とふれあいサロンの違いを理解できた」「自分たちでも指

## 花泉支部

### 堂々と！福祉作文朗読発表

二月十九日(水)花泉総合福祉センターにおいて福祉作文入賞者表彰式並びに最優秀作品の朗読発表を行いました。

今年度の福祉作文コンクールには花泉地域内の小・中・高校生七十七名からご応募いただき、その中から最優秀作品八点、優秀作品十一点を選定いたしました。当日は入賞者の家族の他、民生委員さんやボランティアさん等、多くの福祉関係者に見守られて堂々と、立派に発表していただきました。

今年度の応募作品の特徴として、三年前の東日本大震災からの復興に向けて立ち向かおうとしている人への思いや、介護職場での体験、高齢家族との生活等を通じて自分が



できる福祉とは何か、これから自分はどう関わって行けたら良いのかを考え、語られていました。

参加者は朗読発表を聞きながら、支え合いの心、福祉の心が子供達の中で着実に育まれている様子を感じ、その成長を頼もしく思ったことでしょう。

今年も全応募作品を冊子にまとめ、応募者及び関係者へ配布しました。

## 大東支部

### 笑顔で買い物

～高齢者買い物ツアー～

三月十日と十一日の二日間、イオンスーパーセンター一関店で、大東地域の一人暮らし高齢者六十名が買い物を楽しみました。

当日は、大東町民生児童委員や大東高校の生徒と共に店内を巡り、思い思いの買い物をしました。

この事業は、自ら買い物する楽しさと外出する機会を増やすきっかけづくりとして取り組んだものです。

参加した高校生は、「機会があればまた参加したい。」「自分たちも楽しい一日を過ごせた。」と話していました。



また、参加者は「孫と一緒に買い物に出かけた気分が嬉しかった。」「民生児童委員さんから声をかけられ喜んで参加した。また参加したい。」と今回の開催に胸を膨らませていました。

## 千厩支部

### 「みんなで温まった」「湯けむり交流会」

開催月日 平成二十六年一月二十三日(木)  
開催場所 花巻市新鉛温泉「愛隣館」  
参加者 七十名

千厩支部では、被災して千厩地域で暮らしている皆さんを対象に、お芝居と温泉を楽しみながらゆったり過ごしていた「湯けむり交流会」を開催しました。この交流会は、千厩地域で奉仕活動をしている「新駒会」と地域団体の「南岩手ネットワーククラブ」「千厩げんき発信



実行委員会」のご寄附により実現したものです。当日は、参加者の地区を担当する民生委員、支所保健福祉課職員、気仙沼市社協復興支援セン

ター職員の参加もいただき、七十名がバス二台に分乗して新鉛温泉を目指しました。花巻市に入ってから温泉までの間、屋根に分厚く積もった雪や一メートルもありません。軒先から何本も下がっていたりと、千厩とは一変した冬景色に驚いている方もいました。温泉到着後は、お芝居、入浴、買い物等思い思いに過ごしました。顔なじみの語らいや新しい出会いもあり、別れ際には「また会いましょう」「家に遊びに来てね」「一緒に雛飾りを観に行きましょう」等、再会を約束している方もいて、笑顔の中での楽しい交流会となったようです。「また交流会を開いてくださいね」こんな声も聞かれました。

## 東山支部

### 東山地域シルバークンフェスティバルスポーツ交流大会

「オリンピック顔負けの熱戦がここに」

二月二十日(木)東山総合体育館を会場に東山地域シルバークンフェスティバルスポーツ交流大会を開催しました。

この大会は、一関市スポーツ推進委員、ボランティアの協力で行われ、六十二チーム百八十人の方々が、シャフルボード、カローリング、インドア・ローンボウルズ、輪投げの四種目で熱戦を繰り広げました。



シャフルボードの部	カローリングの部	インドア・ローンボウルの部	輪投げの部
長寿会A	生和会B	松寿会A	長友会B
寿会	若葉会B	若葉会	長寿会A
若葉会B	長寿会B	松	延能会

大会結果は次の通り

冬期間の運動不足解消を目的に毎年開催しており、年々参加者も増えて盛り上がりつつあります。会場は、珍プレー、好プレーに「一喜一憂する声で、つままれていました。外出がおっくうになりがちなのにこの季節、帰途に着く皆さんのあしどりは軽く、活き活きしていました。」

## 室根支部

### サロンでつなぐ地域の笑顔

「ふれあいサロン交流会」

去る二月二十八日、室根地区「ふれあいサロン交流会」を室根保健センターを会場に開催しました。

室根支所保健福祉課・佐藤課長による「健康講話」では高齢者に関連する各種福祉サービスや介護保険の利用の仕方などの説明があり、今後「健康年齢」を延ばしていくために気を付けたい日常生活上のポイント等の話に参加者はうなずきながら聞き入り、健康の大切さを再認識していました。

ケアヘルスワーカーの菊地久美子氏による軽体操実技では、サロンで早速取り組める体操の紹介が有り、イスに座って簡単にできる体操や、頭の体操にもなりそうな、歌いながら手指を使うレク体操を教わりました。

参加者からは終始笑い声が絶えず、「とてもいい運動になりました。サロンでも取り組んでみたい。」との声がたくさん聞かれ、楽しく和やかに交流を深められたとても有意義な「サロン交流会」となりました。



## 川崎支部

### ふれあいサロン活動展を開催！

二月一日川崎公民館を会場に開催された、かわさき健康福祉まつり会場の一面に福祉協議会のスペースを確保していただき、ふれあいサロン活動展コーナーを開設しました。サロン活動の写真と説明を模造紙半分で紹介し、多くの来場者に見ていただくことができました。

お茶っこ飲みや話語り、時節の行事を通しての世代間交流や作品作り、菜園作業など、それぞれ工夫を凝らした活動に来年の活動のヒントが見つかったようで、なかなか好評でした。

川崎地域では、現在十九のふれあいサロンが、高齢者等の健康保持のため活動しております。

健康福祉まつりは、椅子に座ってのエクササイズや、歌や踊りのステージ、アートギャラリー、ことばとりハビリ相談、健康食の試食など一日を楽しく過ごすことができますので来年は、是非足を運んでみてください。



## 藤沢支部

### さわやか近助館絆

～2区お茶会～

第二区自治会が運営する「2区お茶会」は二十五年七月に結成されました。藤沢地域に四十三ある自治会ではそれぞれ集うことのできる場所を持っていませんが、同自治会が集える場所がなく二十数年来の懸案でした。この地域内にあった旧藤沢こども園が四月に新園舎に移転したことで市に働きかけ、九月から旧園舎の一部と敷地が利用できるようになりました。

そして念願の自治会館に「さわやか近助館絆」と命名。二区お茶会を運営する畠山自治会長は「高齢者が多い地域でもあり、住んで良かったと思ってもらえるよう助け合いや絆を再構築する拠点にしたい」と話しました。住民の手で改修を行い、備え付ける備品も互いに持ち寄り、早速開かれたお披露目会では、お茶会と敬老会を同時に行い念願の集える場所に喜びと今後の期待を寄せました。お茶会を結成した当初二十名程であった参加者数も回数を重ねる毎に増えていき、現在では三十名と多くの方々喜びに繋がっています。



# 地域活動団体紹介

## 川崎まちづくり協議会

川崎まちづくり協議会は、平成二十三年三月「住民自らが、地域課題を考え行動することにより、地域の良さを次の世代に継承し、明るく、住みよい、豊かな川崎地域のまちづくりに取り組む」ことを目的に、自治会関係者、団体関係者、個人三十七名が会員となり結成されました。

「輝く笑顔でみんな幸せ」を目標に、「コミュニティ」や「安全・安心」などの六つの分野ごとに事業を検討し、短期三年、中期五年、長期十年に区分し、子どもも大人も、住んでいる人、働いている人など川崎に関係する全ての人が、いつまでも「ちっちゃい川崎」に満足できる町であるために、「川崎まちづくりビジョン」の策定を進めてきました。

二十五年六月には、完成した「川崎まちづくりビジョン」を全世帯に配布しましたが配付時期が年度途中でしたので、二十五年度はまちづくりビジョンの助走期間と位置付け、短期三年で計画した事業の具体的な実施手法について、ワークショップ等を行いました。



協議会では、これからの活動は情報発信が重要との話し合いの結果から、情報紙「かわちゃんアンテナ」の隔月発行、ホームページやツイッターを活用した情報発信の方法等も考え、実施して行く予定です。

# 平成25年度 一般募金・歳末たすけあい募金 実績額

## 赤い羽根募金

(単位：円)

	一関支部	花泉支部	大東支部	千厩支部	東山支部	室根支部	川崎支部	藤沢支部	合計	
目標額	5,400,000	2,800,000	3,710,000	2,400,000	1,920,000	1,030,000	710,000	2,010,000	19,980,000	
実績額	5,385,716	2,221,618	3,649,161	2,335,179	1,917,425	1,039,340	692,316	1,881,382	19,122,137	
募 金 内 訳	戸別募金	5,069,100	1,932,850	2,714,300	1,978,900	1,414,000	907,100	633,050	1,689,450	16,338,750
	街頭募金	32,291	0	0	0	44,936	0	0	0	77,227
	法人募金	0	186,500	617,000	182,000	360,000	16,000	0	5,000	1,366,500
	学校募金	53,072	44,072	141,919	62,138	16,140	0	21,931	9,397	348,669
	職域募金	92,480	55,049	112,883	19,491	65,820	114,891	17,216	177,495	655,325
	イベント募金	24,690	0	28,900	80,000	0	0	17,013	0	150,603
	個人募金	0	0	2,500	12,368	0	0	2,441	0	17,309
	その他募金	114,083	3,147	31,659	282	16,529	1,349	665	40	167,754

## 歳末たすけあい募金

(単位：円)

	一関支部	花泉支部	大東支部	千厩支部	東山支部	室根支部	川崎支部	藤沢支部	合計	
目標額	9,540,000	2,270,000	2,870,000	2,310,000	1,550,000	1,110,000	670,000	1,820,000	22,140,000	
実績額	9,905,760	2,299,082	2,938,980	2,403,703	1,532,534	979,922	682,419	1,654,415	22,396,815	
募 金 内 訳	戸別募金	5,085,099	1,833,900	2,716,800	2,021,100	1,006,000	907,600	630,850	1,456,100	15,657,449
	街頭募金	0	0	0	0	70,377	0	0	0	70,377
	法人募金	300,000	13,000	0	174,000	348,000	0	0	5,000	840,000
	学校募金	137,482	15,785	0	0	9,288	39,392	0	14,948	216,895
	職域募金	2,180,905	48,345	83,370	9,000	64,213	32,000	4,000	129,807	2,551,640
	イベント募金	1,567,612	0	0	70,000	0	0	0	40,000	1,677,612
	個人募金	338,334	0	10,000	75,000	0	0	11,569	3,321	438,224
	その他募金	296,328	388,052	128,810	54,603	34,656	930	36,000	5,239	944,618

## 歳末配分結果

配分区分	単位	単価(円)	数	配分額(円)	一関	花泉	大東	千厩	東山	室根	川崎	藤沢
生活困窮世帯	世帯数	10,000	527	5,270,000	164	71	96	41	49	25	12	69
	家族数	3,000	1,146	3,438,000	373	172	196	98	97	50	30	130
ひとり暮らし高齢者	人数	3,000	841	2,523,000	181	85	227	108	55	83	49	53
母子・父子世帯	参考(世帯数)		(183)	0	(93)	(30)	(19)	(15)	(1)	(3)	(9)	(13)
	家族数	5,000	291	1,455,000	144	55	31	19	1	7	11	23
介護を要するものがある世帯(寝たきり高齢者)	人数	5,000	187	935,000	61	29	20	33	6	12	8	18
介護を要するものがある世帯(認知症高齢者)	人数	5,000	73	365,000	19	11	5	19	4	4	6	5
障がい児(者)	人数	5,000	317	1,585,000	68	33	32	63	30	39	25	27
施設配分	個所	20,000~ 150,000	77	4,215,000	53	7	4	5	1	0	3	4
小計(1)				19,786,000								
配分事務経費(2)				281,781								
24年度配分合計(1)+(2)				20,067,781								

\*平成25年度実績額と配分額の差額2,329,034円は、いったん岩手県共同募金会に送付し、次年度の一関市社会福祉協議会の地域福祉事業、在宅福祉サービス等の事業費として配分を受けるものです。

## 市民の皆様の温かいご支援・ご協力ありがとうございました。

世帯配分にあたっては、民生児童委員のご協力をいただき配分させていただきました。時節柄、大変感謝されましたことをご報告申し上げます。

## 共同募金とは

### 共同募金は、民間の社会福祉事業や活動のために行われる募金です。

共同募金は、「赤い羽根募金」として広く知られています。

県民の皆さんのご理解とご協力をいただき、県内の社会福祉施設や社会福祉協議会、福祉活動団体、小地域で福祉のまちづくりを展開する団体や町内会等の活動を支援するために行う募金（寄附金）です。

赤い羽根募金運動は、1947（昭和22）年に始まり、60年以上にわたって行われている全国的な募金運動です。岩手県では、1947（昭和22）年にカザリン台風等により大被害を受けたため運動を始めることができず、翌1948（昭和23）年から実施しました。

### 共同募金の募金期間は、10月1日から12月31日までです。

- 共同募金は、10月1日から12月31日まで、全国一斉に行われます。
- この募金期間は、厚生労働大臣の告示によって決められています。
- 歳末たすけあい募金も共同募金の一環で、12月に行われます。

### 共同募金は、計画募金です。

共同募金は、運動の前に県内の社会福祉施設や福祉活動を推進している団体からの助成申請を受け、あらかじめ使いみちの計画（助成計画）と計画の実施に必要な募金額を決めてから募金を行う「計画募金」です。

### 共同募金は、募金した方々の地域で生きる募金です。

共同募金は、各都道府県共同募金会が都道府県を単位として行っている募金です。

このため、災害支援などの例外を除き、岩手県の皆さんから寄せられた募金は岩手県内の社会福祉事業や活動を支援するために使われます。

- 赤い羽根共同募金に寄せられた寄附金の約60パーセントは、一関市内の地域福祉活動事業費として使われます。
- 歳末たすけあい募金は、一関市内の支援を必要とする方及び共同生活援助・介護施設、通所・入所施設、私立保育園・幼稚園、無認可保育園、児童養護施設等に配分します。

## 心配ごと相談所

心配ごと相談所は、皆さんの身近な心配ごと悩みごとの相談に対して住民の立場に立って問題解決の協力・援助を行います。個人情報の保護に留意するため専任の相談員が対応いたしますので、お気軽にご相談ください。なお、相談料は無料です。



### 心配ごと相談所開設日

#### 通常相談

**日時**：毎週木曜日 午前10時から午後3時  
**場所**：一関市総合福祉センター（0191-23-6020）

#### 移動相談（移動相談は事前予約が必要です。）

**日時**：毎月第2金曜日 午前10時から午後3時  
**場所**：花泉総合福祉センター（予約先：社協花泉支部 0191-82-4002）  
大東保健センター（予約先：社協大東支部 0191-71-1177）  
千厩農村勤労福祉センター（予約先：社協千厩支部 0191-53-2885）  
社協藤沢支部相談室（予約先：社協藤沢支部 0191-63-5122）

## 運転ボランティア募集

社会福祉協議会では、在宅の寝たきり高齢者等の移動困難者を対象に、医療機関や福祉施設への通院、通所、入退所の外出支援を行う事業を、市から委託を受け実施しておりますが、現在運転ボランティアが不足しております。

そこで、運転ボランティアにご協力いただける方を募集しております。皆様の「たすけあいの気持ち」を地域福祉充実のためにお貸しください。資格は、普通免許1種以上で直近の3年間に違反、事故を起こしたことが無く、運転免許停止処分を受けていない方です。1種の方は、自動車学校で1日の講習を受講していただきます。

申込・お問い合わせは、社会福祉協議会各支部まで。

一関 23-6020 花泉 82-4002 大東 71-1177 千厩 53-2885  
東山 47-3238 室根 64-3983 川崎 43-4323

# 民生委員・児童委員ってなに？

(※以降、民生児童委員)

「民生委員法」と「児童福祉法」に基づいて厚生労働大臣から委嘱された、地域福祉の推進役です。このうち、特に児童福祉の相談支援を専門とする人を主任児童委員といいます。90年以上の歴史を持つ日本固有の福祉制度ボランティアとして、皆さんの住む地域で活動しています。



## 地域でどんな活動をしているの？

お年寄り、心身に障がいのある方、育児や子どもの問題、生活困窮世帯など、生活に支援が必要な方のあらゆる相談に応じながら、地域全体の見守り・訪問活動などを日常的に行い、地域の避難訓練などにも積極的に参画しています。

## 自分のことを話したら近所の人に知れ渡ってしまうのでは？

民生児童委員、主任児童委員は法律で守秘義務が定められていますので、安心してご相談ください。

## 私の地域にも民生児童委員や主任児童委員はいるの？

人口に応じた地区数・委員定数の定めに基づき、民生児童委員は地区ごとに1人配置され、主任児童委員は複数の地区にまたがって広く支援をしています(任期3年)。

全国の民生児童委員(主任児童委員含む)は約23万人、岩手県では3,711人、一関市では390人が活動しています。

地域のつながりが薄れつつある中、民生児童委員・主任児童委員は、同じ地域に暮らす住民目線で、安心して住み続けられる地域づくりのために活動する、地域になくてはならない存在となっています。生活の困りごとは、民生児童委員または主任児童委員へお気軽にご相談ください。

お住まいの地域の担当委員を知りたい方は、下記へお問い合わせください。

一関市役所 児童福祉課 電話0191-21-2111(内線8351)

自分ひとりで判断することが不安な方へ

## 「あんしんねっと(日常生活自立支援事業)」

社会福祉協議会では、判断能力に不安がある方でも安心して地域での生活が送れるよう、福祉サービスの手続きや日常の金銭管理、書類の保管などのお手伝いを実施しています。

### 利用できる方

- たとえば、認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が充分でないため
- ◎福祉サービスの利用のしかたがわからない
- ◎日常的な金銭管理(預貯金の出し入れ)が上手くできない
- ◎公共料金、医療費の支払いができない
- ◎お金を計画的に使えない
- ◎書類や印鑑をしまい忘れる 等

### 受けられるサービス

- 福祉サービスの利用援助
- ◎福祉サービス利用に関する情報提供、相談
- ◎福祉サービスの利用料の支払いお手伝い
- 日常的な金銭管理
- ◎税金、公共料金の支払い手続き
- ◎医療費の支払い手続き
- ◎預貯金の出し入れ、解約手続き
- 書類等の預かり
- ◎預貯金通帳、印鑑、証書などの預かり

### サービスの利用料

- 相談は無料
- サービスは有料
- 1回、1時間あたり1,300円です。
- 生活保護を受けている方は無料です。



### 判断能力がなくなった場合

「あんしんねっと」は、ご本人に契約の意思があり、契約の内容が理解できる方が対象です。契約できるだけ判断能力がなくなった場合には、「成年後見制度」など別の制度につなげます。

# まごころ寄附

平成25年11月から平成26年2月末までに、市民の皆様からご寄附がありました。

## 一関支部

真柴字中田	千葉淳子様	3,000円
一関市	一関茶道会様	160,282円
滝沢字寺下	蜂谷艸平様	100,000円
一関市	第43回一関民謡と民舞踊のつどい	50,000円
地主町	ケアセンターいごい	83,128円
一関市	一関信用金庫本店・信友会・しあわせの会	69,618円
山目町二丁目	中館勝義様	100,000円
一関市	関水会・関水書道会	106,000円
一関市	法泉寺寒修行団	
城内	代表 吉家本 浄様	100,000円
	一関市老人クラブ連合会	
	一関支部 支部長 千葉 壮様	51,127円

## 花泉支部

花泉町	マルキの家15周年記念事業実行委員会 様	13,660円
花泉町	花泉ダンス同好会	
	会長 阿部 すみ子様	10,000円
花泉町	創価学会花泉支部	
	おしほり54枚、タオル102枚	
涌津字二ツ檀	千葉 良雄様	
	タオル50枚、バスタオル7枚、	
	タオルケット17枚、毛布1枚	
涌津字二ツ檀	千葉 良雄様	30,000円
金沢字清水堤	佐々木 弘様	50,000円
金沢字大槻	高橋 康様	100,000円
花泉字深井沢	阿部 治男様	50,000円
永井字粒乱田	千葉 健吾様	10,000円
油島字浪打	後藤 健様	300,000円
油島字山中沢	高橋 安喜様	100,000円
花泉字鍛冶屋	小野寺 崇様	100,000円
花泉町	第24回一関市老連花泉支部芸能まつり実行委員会	
	委員長 及川 亨様	49,703円
花泉字西郷ノ目	佐藤 憲司様	100,000円
花泉町	匿 名	50,000円

## 大東支部

曾慶字暮坪	岩 淵 俊英様	50,000円
洪民字館下	鳥 畑 治様	50,000円
摺沢字金山沢	加藤 幸助様	50,000円
沖田字下前田野	小山 準雄様	21,500円
	(テレフォンカード 500円×31枚、1,000円×6枚)	
摺沢字小沼	三浦 豊様	50,000円
大原字山吹	千葉 誠様	50,000円
大東町	一関市グラウンドゴルフ協会大東支部	
	支部長 鈴木 正紀様	27,100円
大東町	大東芸術文化協会洪民支部	
	支部長 菊池 勉様	30,000円
大原字一六	高野 千鶴子様	30,000円
大原字一六	高野 千鶴子様	
	紙オムツ等63枚	
大東町	大原婦人会	
	会長 千葉 八重子様	118,908円
大原字山吹	千葉 誠様	
	紙オムツ等214枚	
大東町	大東芸術文化協会大原支部	
	支部長 熊谷 市志様	52,995円
東山町長坂字久保	佐々木 昭吾様	30,000円
	(商品券500円×60枚)	
中川字川ノ畑	小山 忠太郎様	30,000円
洪民字関ノ上	地域特産物直売組合	
	(産直ふるさと大東) 様	40,090円
摺沢字下羽根折沢	菊池 晃様	100,000円
大原字山吹	千葉 稔様	30,000円
中川字中大畑	及川 元一様	タオル49枚
猿沢字野田前	佐藤 浩様	50,000円
猿沢字野田前	佐藤 浩様	
	紙オムツ等67枚	
鳥海字前畑	伊東 勇様	50,000円
洪民字統石	福島 たえ子様	30,000円

沖田字大平	佐藤 清人様	50,000円
大原字長泉寺先	藤 清 伸様	50,000円
大原字古小屋	加賀 秀一様	20,000円
猿沢字伊勢堂	小野寺 教一様	タオル60枚
大原字山口	小野寺 雄雄様	50,000円
曾慶字岩間	佐藤 辰名様	50,000円
大東町	匿 名	車イス1台(中古)

## 千厩支部

千厩町	一関市千厩赤十字奉仕団	様	10,000円
千厩字上木六	村上 正徳様		30,000円
千厩町	本町長生会様		20,000円
奥玉字萱刈場	千葉 一枝様		50,000円
千厩町	千厩げんき発信実行委員会	様	15,962円
奥玉字町下	金 弘 則様		100,000円
千厩字宮敷	小野寺 昌伸様		100,000円

## 東山支部

長坂字西本町	千葉 トヨ子様	50,000円	
長坂字久保	金野 順一様	100,000円	
長坂字久保	吉田 昭七様	50,000円	
長坂字西本町	東山ボランティア連絡協議会		
	会長 鈴木 邦男様		20,000円
長坂字町	老人クラブ長寿会湯治旅行会		
	代表 鈴木 啓子様		10,000円
長坂字北磐井里	鈴木 善克様	50,000円	
松川字岩ノ下	千葉 儀一様	50,000円	
長坂字南山谷	千 鈴 清治様	100,000円	
長坂字西本町	岩 淵 清虎様	100,000円	

## 室根支部

折壁字中谷地	菅 原 哲郎様	30,000円
矢越字沢	小 山 眞一様	50,000円
津谷川字清水	菅 原 ナヲ子様	30,000円
折壁字中西	上野 悦郎様	100,000円
矢越字境田	吉田 幸弘様	50,000円
矢越字峯	佐藤 光幸様	50,000円
津谷川字本宿	鈴木 信一様	50,000円
折壁字向山	加藤 藤一夫様	50,000円
矢越字射勢沢	富村 上善様	30,000円
折壁字兵沢	吉田 英昭様	50,000円
矢越字矢越	吉田 英雄様	30,000円
折壁字天神下	齊藤 龍初様	30,000円
折壁字勢返	藤代 勝信様	50,000円
折壁一丁目	吉田 勝智様	50,000円
矢越字矢越	小山 秋雄様	50,000円
折壁字月山下	清水野 秋雄様	50,000円
矢越字萩倉	小山 恵栄様	50,000円

## 川崎支部

薄衣字唐蓬	佐藤 清人様	100,000円
門崎字秋崎	千葉 清伸様	100,000円
門崎字官紅	小山 元元様	100,000円
	小 山 元元様	車イス1台
薄衣字南新山	米倉 俊正様	100,000円
薄衣字町裏	カワサキエフ・コム店長	
	千田 京子様	20,500円

## 藤沢支部

藤沢町	黄海地区老人クラブ連合会	様	20,000円
藤沢町	藤沢町芸術文化協会	様	20,000円
増沢字畑沢	千葉 昇司様		100,000円
新沼字荷積場	熊谷 昇様		50,000円
藤沢町	株式会社アーク代表取締役		
	橋本 晋栄様		300,000円
藤沢字町裏	千葉 卓弥様		50,000円
砂子田字銭塚	千葉 正義様		100,000円
藤沢町	平成25年度60歳同年の集い実行委員会	様	10,000円

ホームページに関するお問い合わせ先

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ

http://www.ichinoseki-shakyo.com/ E-mail: info @ichinoseki-shakyo.com